

市長への手紙

③

電線の地中化計画は?

海老名駅から市役所までの道路上を見ると電線が醜く、クモの巣のようになっているのは、美観上もさることながら地震などの災害時を考えると不安です。これら電線の地中化の計画はあるのでしょうか。

40代 男性

中央公園北側市道の電線地中化へ

市では高齢者や障害者の方をはじめ、誰もが安全・安心・快適にまちへ出かけることができるようみちづくりを目指し、公共施設・商業施設等、不特定多数の人が利用する施設が集積する海老名駅周辺を優先的に整備する地区として位置づけ、バリアフリー化について検討しております。

ご質問の電線の地中化については、現在、中央公園北側市道326号線の歩道整備と同時に、電線類の地中化工事に取り組んでおります。また、中央公園

を取り組んでおります。また、中央公園

▷問い合わせ
広報広聴課(内274)

市ホームページに保育園情報を掲載

市のホームページに市内の認可(9カ所)・認可外(6カ所)保育園を紹介するページの掲載を始めました。

ページ名称は「保育所のしおり」で、内容は、主に認可保育園の申し込み方法や、保育所の概要、保育料金などを写真入りで細かく紹介しています。認可外と呼ばれる小規模保育施設についても、連絡先などを掲載しています。

市のホームページアドレスは「<http://www.city.ebina.kanagawa.jp>」です。



ホームページの保育園情報画面



ラリーでのアイマスク歩行

中央公園北側市道の電線地中化へ

《市長からの回答》

東側市道18号線の整備の計画を予定しております。なお、ご指摘の海老名駅から市役所までの道路につきましては、

ワープロで年賀状をつくつてみませんか。初心者向けなのでどなたでも簡単にできます。

▽日時 12月20日(水)～24日(日)の5日間(土日含む)

●ワープロ教室



前回のワープロ教室から

地域消費者のつどい

市内には、多くの地場産業があり、さまざまな事業活動が行われています。「地域消費者のつどい」では、こうした産業に携わっている方々からお話をうかがいます。

がります。今回は、下今泉地区で江戸時代の安政4年(1857年)から創業している泉橋酒造株式会社の橋場友一専務取締役に「お酒造り」にまつわるお話をいたします。

▽日時 12月14日(木)午後1時～3時

▽会場 保健相談センター2階研修室(1)

▽定員 50人

日(火)に電話で商工課(内511)(土・日・祝日を除く)申込多数の場合抽選(託児を希望される方は、申し込み時に定員10人)お申しください。2歳以上定

10月29日、「第18回福祉のつどい」が総合福祉会館で開催され、あいにくの雨模様の中、約3000人の家族連れなどにぎわいました。今年は、これまで別々の日に開催していた「福祉講演会」と「社会福祉大会」を同時に催すとし、福祉への理解をより深めてもらいました。この催しを、広報モニターの石田智恵子さんに取材していただきました。

密度の濃い“ふれあい”展開

前日の天気予報では、「朝のうち雨」でしたのに、当日は、1日中 小雨が降り続き、肌寒い1参加を予定されていた、障害

者の方はもとより、健常者の方々も、二の足踏んだ方も多かつたのではないか。総合福祉会館の建物を囲んだテントも、恒例となつた「もちつき」の音も、何となくさみしそうでした。

でも、会館の中は熱気ムンムン。外で出来なかつた行事も加わり、例年にも増してにぎやかで、密度の濃い“ふれあい”が展開されていました。

毎年、楽しみに参加される方も多く、スタンプラリーコーナーでは、点字で名前を書き、早口言葉に挑戦し、アイマスクを付けて歩いたり、声だしジャンケンをしたり、手話で会話を楽しんだりと、いろいろな体験をしていました。

そして、日常生活の中で、それらを少しでも生かして、「障害者も健常者も共に暮らせるまちづくり」を合言葉に、ボランティア団体を含む実行委員会の方々

が、春先から準備を始め、今日を迎えたのです。

今年は、文化会館小ホールで、「福祉講演会」として、知的障害者施設で音楽活動をしている、ロックグループの「サルサガム」テープ「コンサート」が、また、「社会福祉大会」として社会福祉功労者表彰式や、介護福祉機器展などの、福祉の行事が同時に開催されていて、充実した1日ではなかつたでしようか。

(上今泉在住・石田智恵子)

15日は七五三。きっと、あちらの神社で、きれいに着飾った小さな紳士、淑女を目にすることでしょう。我が家でも、下の娘が七歳のお祝いを迎えました。着物は、イヤ」と抱きしめてあげればよかつた」と反省したり…。体力勝負

馬子にも衣装!」「どうかこのまま、大きくならないで欲しい」と思つたり、「もっと、もっと抱きしめてあげればよかつた」と反省したり…。

（篠崎 良恵）

福祉のつどいに3000人

広報モニターレポート

あぜみち



や!」という、本人の声を無理やり着せての記念撮影。まったくこれがお祝いなのか、単なる親のご都合主義。それでも、一人前の着物姿(まして、自分が着た物なのでなおさら)に、思わず感激!「うーん、

負の子育ては一段落。これからは、精神力になるのでしょうか? 気合いをいれなくては!

毎月15日号で、広報モニターレポートによる四季折々のできごとや話題をとりあげたコラムを掲載します。

今日、11月
15日は七五三。

さあ、あちきつと、あちきつと、あち

らこちらの神社で、きれいに着飾った小さな紳士、淑女を目にすることでしょう。我が家でも、下の娘が七歳のお祝いを迎えました。着物は、イヤ

い」と思つたり、「もっと、もっと抱きしめてあげればよかつた」と反省したり…。

（篠崎 良恵）

午前、午後の部

午後の部

午後の部